

小学生版 1・2・3年生ブックリスト

ビーだま



2014年 No.44

<編集・発行>

富山市立図書館

富山市丸の内1丁目4-50

電話 076-432-7273

平成26年10月27日発行

(年2回発行)

2014年1月～6月にとしょかんに入った本の中から、
とくにおすすめの本をしょうかいします。



ノンキーとホンキーのカレー屋さん

村上しいこ／作 こばようこ／絵 佼成出版社



のんびりやのノンキーとせっかちなホンキーは、あしたからカレーのおみせをひらきます。

ホンキーは、さっそくりょうりのじゅんびをはじめました。けれどノンキーは、かいものにつままま、なかなかかえってきません。おみせは、ぶじにひらけるのでしょうか。

こねこのレイコは一年生

ねぎしたかこ／作 にしかわおさむ／絵 のら書店



ちびねこレイコは、ねこの小学校に通うことになりました。学校では、車のまえにとびださないことや、ねこと人がきょうりよくすることなどをべんきょうします。

まいごになったり、木からおりられなくなったり、レイコのまいにちはおおいそがしです。



ハカバ・トラベルえいぎょうちゅう

柏葉幸子／作 たごもりのりこ／絵 BL出版

おはかのちかくにあるりょこうしゃは、ハカバ・トラベルとよばれています。にんげんのほかに、ときどきゆうれいのおきやくさんもやってきます。

まことは、こわくてにげだしたおみせの人のかわりに、ゆうれいをあんないすることになりました。



あひるの手紙

てがみ

朽木祥／作 ささめやゆき／絵 佼成出版社



一年生のきょうしつに、ふしぎな手紙がとどきました。びんせんには、たったひとつ、「あひる」とだけかいてあります。

一年生のみんなは、しりとりをしようとおもいつき、「るびー」というへんじをかきました。つぎは、どんな手紙がとどくかたのしみです。

たっくんのあさがお

西村友里／作 岡田千晶／絵 PHP研究所



^{ともこ}友子は、となりのせきのたっくんがにがてです。大きくて力もつよくて、こわいのです。

ある日、友子は、たっくんのうえきばちをひっくりかえしてしまいました。あさがおはちゃんめをだしてくれるでしょうか。友子はまいにち、たっくんのうえきばちに水やりをしました。



ダンゴムシだんごろう

みおちづる／作 山村浩二／絵 鈴木出版

ダンゴムシのだんごろうときょうだいたちは、いつもおなかをすかせていました。

ダンゴムシ天ごくでは、はらいっぱいたべられるときき、だんごろうはたびにでます。おひとよしのだんごろうは、まいごのアリをたすけたり、クワガタとすもうをとるはめになったりするのでした。



りんごの花がさいていた

森山京／作 篠崎三朗／絵 講談社



サブロは、かあさんのかたみのいすをもらい、じぶんのいえにかえるとちゅうでした。やくそくのじかんまでには、しごとにもどらなければなりません。

一休みしてからいすを見てみると、知らないむすめさんがすわってねむっていました。サブロは、いそいでいましたが、むりにおこすことができません。

しゅくだいさかあがり

福田岩緒／作・絵 PHP研究所



ゆうたは、さかあがりできません。先生からは、なつ休みのあいだにできるようになること、とされています。

ともだちのさとしは、えがおではげましてくれますが、れんしゅうでくたくたのゆうたは、ついけんかをしてしまいます。



チャーリー、ただいま家出中

ヒラリー・マックアイ／作 富永星／訳 徳間書店

ぬれたせんたく物をふり回したり、かつてにコンピューターにCDを入れたり、チャーリーがおもしろいと思うことは、みんなおこられてしまいます。

はらをたてたチャーリーは、ものおき小屋に家出をすることにします。食べ物やゲームがほしくなってきたところへ、ちょうど友だちがやってきました。



ななとさきちゃんふたりはペア

山本悦子／作 田中六大／絵 岩崎書店



ななの学校では、一年生と六年生がペアをくんで、いっしょにあそんだり、べんきょうしたりします。ななのペアのおねえさんは、さきちゃんですが、ちょっとたよりないかんじがしました。

ところが、えんそくの日、おもらししたななをかばうため、二人でふん水にとびこんでくれたのです。

【 執筆：山田（婦中図書館） 】